

令和4年度 第2回 男女共同参画審議会 会議概要

開催日時	令和4年11月29日(火) 10時～12時
会議会場	新潟市役所本館 3階 対策室3
委員の出席状況	<p>出席委員：有森委員、五十嵐委員、大堀委員、嘉代委員（代理出席：門間氏）、川口委員、近藤委員、杉原委員、田中委員、棚村委員、原委員（以上10名）</p> <p>欠席委員：荒木委員、内山委員、西條委員、山際委員（以上4名）</p>
傍聴者の有無及び人数	傍聴者1名
会議内容とその結果	<p>第4次男女共同参画行動計画実施事業評価（令和3年度実施事業）について</p> <p>1 主な意見と対応</p> <p>男女共同参画行動計画実施事業評価（令和3年度実施事業）について、「資料1」の評価部会が作成した目標1から目標6の男女共同参画審議会による評価（第3次評価）」及び総評について審議を行った。主な意見等や審議結果は以下のとおり。</p> <p>■目標1について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座のアンケートの取り方について、もっと男女共同参画について尋ねる設問があっても良いのではという意見が出され、今後の講座実施の際に検討するよう要望があった。 ・評価の修正に関する意見はなく、案のとおり了承。 <p>■目標2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会での会長や役員の女性割合について委員から質問があり、事務局から自治会長の女性割合については行動計画の参考指標として把握しているが、コミュニティ協議会や自治会での委員・役員などの女性割合は把握していない現状を説明。 ・その他、地域団体役員の高齢化、防災分野での女性の参画状況などについて意見が交わされた。 ・評価の修正に関する意見はなく、案のとおり了承。 <p>■目標3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性技術者の配置を要件とした入札の実施については、委員から建設業界などでの取り組みの難しさなどについて意見が出された。 ・評価の修正に関する意見はなく、案のとおり了承。

■目標4

- ・各委員から、それぞれの職場での男性の育児休業の取得状況について説明があった。
- ・評価の修正に関する意見はなく、案のとおり了承。

■目標5

- ・目標5の成果指標の数が3つでいいのか（少ないのではないか）という意見や、特に教育の場において、リプロダクティブ・ヘルスの環境づくりの視点が質的に見える指標を今後設定するよう求める意見があった。
- ・小中高校生への性教育のあり方・内容の見直しに関する記述の部分は、「見直すときにきているのではないか」という表現は弱いため、より踏み込んだ表現が望ましいという意見が出され、具体的な文章は審議会会長、評価部会と事務局において修正し、完成したものを審議会委員に書面により報告することで了承を得た。

■目標6

- ・男性からの相談について、相談体制の充実を求める意見が出された。
- ・相談窓口どうしの繋がりについて質問があり、事務局から情報交換や連携の現状について説明した。
- ・新潟市以外からの相談者への対応についても、県などとの連携を図り取り組んでほしいとの意見が出された。
- ・評価の修正に関する意見はなく、案のとおり了承。

■総評

- ・文言についての修正はなく、案のとおり了承。決定後の評価は、12月開催の新潟市男女共同参画推進会議で報告し、委員の意見については、今後庁内の関係課に周知することを事務局より説明した。

その他、審議会全般に関して

- ・審議会委員の構成について、多様性の点から若い世代の意見を考慮する必要があるとの意見が出された。
- ・男女共同参画の施策に関する庁内での意見交換の実施について質問があり、関連する部署との定期的な情報交換を行っていることを説明した。